

朴ゼミ(1827研究室)

経営学専門演習・地域課題解決研究

《活動目標》

〈3年次〉

- (1) 経営戦略の基本概念を理解
- (2) AI・統計を含む量的・質的調査方法を習得

〈4年次〉

- (3) 実際の企業活動を理解
- (4) 企業経営の考え方を楽しく学習

《活動内容》

〈3年次〉

わかりやすい参考書や身近な事例を通して、経営戦略や統計学の基礎を丁寧に学びます。また、AIが経営活動に与える影響についても、具体的な事例を交えながらわかりやすく学びます。初歩から学ぶため、初心者でも安心して取り組むことができます。



〈4年次〉

卒業論文の作成に取り組み、各自が関心のある業界や企業の企業価値分析を行います。また、韓国研修や中国語作文コンクールなどの活動にも積極的に参加し、4年生との就活ゼミを通して就職活動の基礎も学びます。



《成績評価》

ゼミや合宿への出席・参加は必須であり、3年次には参加度、貢献度、提出物や発表の完成度などを総合的に評価する。成績は1回だけの評価ではなく、提出物やプレゼンテーションの回数に分けて、その都度議論し、添削し、評価する。

《E-mail》 ecventure@pu-hiroshima.ac.jp

《専門》 経営戦略論

《キーワード》

経営戦略論 統計学 企業価値

《卒業論文題目例》

- ・M&Aによる企業価値の変化についての考察
-家電量販店大手2社の事例-
- ・アパレル産業における企業分析
ユニクロとしまむらの比較検討
- ・産業クラスターが築く競争優位性の考察
-広島県と北部九州の自動車産業を事例に-
- ・変革期における経営戦略についての考察
-Tesla, Inc.とトヨタ自動車株式会社の比較検討-

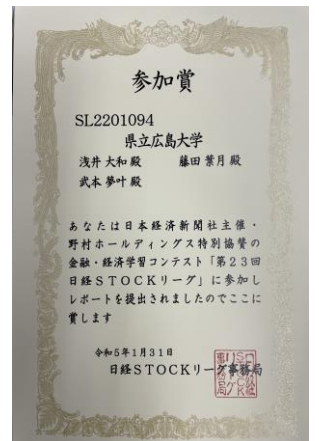


《ソウル市立大学交流事業》

本学の海外協定校である韓国のソウル市立大学を訪問し、学生との英語での学術交流やソウル市内の見学を通して、グローバルな視野を養います。

《日経STOCKリーグ》

日本経済新聞社が主催する経済学習コンテスト「日経STOCKリーグ」に参加し、株式投資や経済について学びながら、チームで協力して一つの目標に取り組む力を身につけます。



《教員から一言》

我思う、故に我あり
(Cogito ergo sum)

経営学とは、常に「なぜか」を問い続ける学問である。



《Tel.》082-251-9826